



## ◎ 「はままつの教育の情報化」について

三ヶ日中学校

検索

日々の様子は、ホームページを  
チェック!毎日更新中です!

浜松市では、情報化やグローバル化など急激な社会的変化の中でも子供たちが未来の創り手となるために必要な資質・能力を確実に育む学校教育の実現を目指しています。その方法として、「ICTを活用した学習活動の充実」を図ります。また、多様な子供たちのニーズに応じた支援の充実を図り、教育の質の向上と子供たちの情報活用能力を育成していきます。

浜松市では、児童生徒全員に一人一台のタブレットPCを令和4年度末までに配備し、学校での学習活動にICTを活用します。また、学校内に限らず、感染症や災害時などの緊急時においても、ICT機器を活用し、子供たちの学びを保障できる体制を構築していきます。

保護者の皆様には、タブレットPCをはじめとするICT機器の導入の目的や趣旨を御理解いただくとともに、運用上のモラルやルールについても子供たちに啓発いただきますようお願いいたします。

### 1人1台タブレットPCの導入の目的と浜松市の目指すこと

#### 背景

- ①子供を取り巻く環境、社会の変化 … 情報技術の浸透 情報活用が不可欠
- ②2020年度から指導内容が変わりました … 学習指導要領の改訂 情報活用能力の育成、プログラミング教育 情報機器を活用した指導
- ③誰一人取り残すことのない学びの実現  
不登校児童生徒、障害のある児童生徒、外国人児童生徒 → ICTを効果的に活用した支援

#### 浜松市として目指すこと

### 教育の情報化の推進

ICTを活用した学習活動の充実  
 多様な子供たちのニーズに応じた支援の充実  
 教育の質の向上、子供たちの情報活用能力の育成  
 学校の臨時休業等における子供たちの学びの保障

- ①現在、情報技術は社会生活や日常生活に深く浸透しています。今の子供たちが大人になる頃には、更に情報を適切に選択・活用していくことが不可欠な社会になると推測されます。
- ②2020年には、学校での指導内容を定めた学習指導要領も改訂され、情報活用能力の育成とともに、プログラミング教育や情報機器を活用した指導が求められています。
- ③多様なニーズに対応するため、不登校児童生徒、障害のある児童生徒、外国人児童生徒などに対し、ICTを効果的に活用して一人一人に応じた支援が必要となります。

以上のことから、本校においても、教育の情報化に向けた取組を進めていきます。詳細については、実施に合わせ、改めて紹介、説明していきます。

# ICT活用イメージ



ICT機器の具体的な活用場面は上の図の通りです。

- ・一斉学習として、先生が画像や音声を大型提示装置（テレビなど）に一斉提示し、学習内容の共有を図ります。
  - ・個別学習として、ドリルの活用、インターネット利用などを行います。
  - ・協働学習として、アプリを使った練り合い活動や児童生徒の考えの共有・深化、プログラミング教育を実施します。
  - ・校内適応指導教室や発達支援学級等で、個々のニーズに応じた支援を行います。
- また、他校や校外適応指導教室との遠隔授業、臨時休業における家庭学習支援等での活用など、学校内外の多くの場面での活用を想定しています。

## 保護者の方へお願いしたいこと

- ◆大切に扱うよう、お子さんへ声を掛けてください。
- ◆貸与された児童生徒以外の利用はご遠慮願います。
- ◆家庭でもICT機器の安全な使い方について話し合い、ルールを決めてください。
- ◆ユーザーIDとパスワードは、子供が管理できるようにしてください

タブレットは、2024年末にリース会社へ返却するものです。大切に扱うよう、お子さんへ声掛けをお願いします。

教育活動充実のため、タブレットは活用状況を管理します。貸与された児童生徒以外の利用は御遠慮ください。

ネット利用やSNS利用等、学校でも指導しますが、家庭でも安全な使い方について、お子さんと話し合い、ルールを決めてください。

IDとパスワードは、子供が管理できるように家庭でも声掛けをお願いします。